【異能コラボ問題】B131:運賃計算

Paiza 市では、電車が N 路線運行しています。それぞれの路線は、M 個の駅を有しています。

運賃は、i 番目 (1 ≤ i ≤ N) の路線の 1 番目の駅から j 番目 (1 ≤ j ≤ M) の駅まで移動したとき A_{i, j} 円となります。k 番目 (1 ≤ k ≤ j) の駅から j 番目の駅まで移動した場合は、 $A_{i,j}$ と $A_{i,k}$ の差額だけ運賃がかかります。j 番目の駅から k 番目の駅に移動する場合も同

ここで、指定されたルートで電車を用いて目的地に行くことを考えたとき、運賃がいくらになるか計算するプログラムを作成してください。な

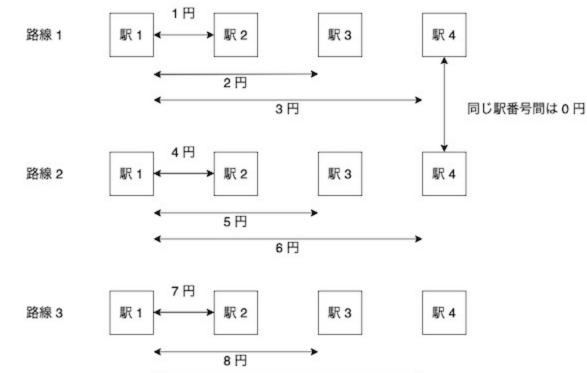
お、スタート地点は 1 番目の路線の 1 番目の駅であり、現在地が j 番目の駅である場合、どの路線の j 番目の駅も 0 円で移動することが出来

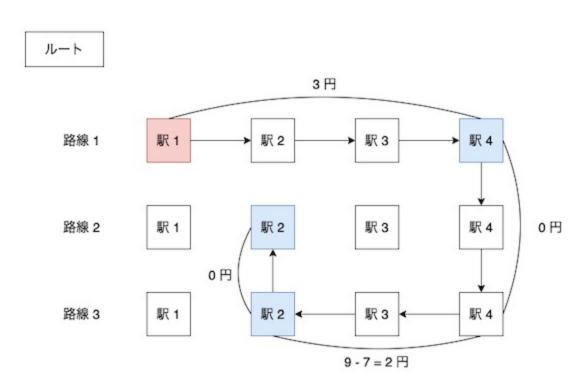
また、目的地がi番目の路線の駅となっている場合、i番目の路線を用いて移動することとします。

例えば、入力例 1 は以下のようになります。



ます。





9円

▶ 評価ポイント

10回のテストケースで、正答率、実行速度、メモリ消費量をはかり得点が決まります。 より早い解答時間で提出したほうが得点が高くなります。

- 1. 複数のテストケースで正しい出力がされるか評価(+50点) 2. 解答までの速さ評価 (+50点)

入力は以下のフォーマットで与えられます。

入力される値

- NM $A_{1, 1} A_{1, 2} \dots A_{1, M}$
- $A_{2, 1} A_{2, 2} \dots A_{2, M}$
- $A_{N, 1} A_{N, 2} \dots A_{N, M}$
- R_1 5_1 R_2 S_2
- R_X 5_X
- ・1 行目には、路線の数を表す整数 N と、駅の数を表す整数 M がこの順で半角スペース区切りで与えられます。
- す整数 A_{i, j} が半角スペース区切りで与えられます。 1 + N + 1 行目には、ゴールまでに経由すべき駅の数を表す整数 X が与えられます。

1+i行目(1≤i≤N)には、i番目の路線において1番目の駅からj番目(1≤j≤M)の駅まで移動するのにいくらかかるかを表

- ・2 + N + i 行目 (1 ≤ i ≤ X) には、i 番目に経由すべき駅を表す整数 R_i, S_i が与えられます。これは、現在地から R_i 番目の路線 の S_i 番目の駅に向かうべきであることを意味します。
- 入力は合計で2+N+X行となり、入力値最終行の末尾に改行が1つ入ります。

それぞれの値は文字列で標準入力から渡されます。標準入力からの値取得方法はこちらをご確認ください 🗖

■ 期待する出力 指定されたルートを辿った場合にかかる運賃を表す整数を出力してください。

出力最終行の末尾に改行を入れ、余計な文字、空行を含んではいけません。

すべてのテストケースにおいて、以下の条件をみたします。

• 1 ≤ N ≤ 100 1 ≤ M ≤ 100

☑ 条件

- $\cdot 0 \le A_{i, j} \le 100 (1 \le i \le N, 1 \le j \le M)$ $A_{i, j} \le A_{i, j+1}$
- $\cdot 1 \leq X \leq N \times M 1$
- $\cdot 1 \le R_k \le N (1 \le k \le X)$ $\cdot 1 \leq S_k \leq M (1 \leq k \leq X)$

3 4 0 1 2 3 0 4 5 6

入力例1

- 0789 3
- 1 4 3 2
- 2 2

入力例2

出力例1 5

- 0 2 7 10 13 33 74 76 82
- 1 4 1 5
- 1 3

出力例2 65

入力例3 8 9

0 7 15 35 42 51 53 96 100 0 23 40 41 44 64 67 83 91 0 5 36 47 59 70 81 87 97

- 0 5 11 14 30 34 64 76 90
- 0 4 5 22 57 62 90 91 98 0 8 13 25 35 41 60 68 82

0 1 3 4 22 34 60 63 85 0 35 44 50 53 56 61 90 99

- 10
- 2 6 3 4 6 1
- 4 4 5 4
- 8 6 1 8
- 5 6 4 6 5 1
- 出力例3
 - 259